

雲 雀
Zouthbul Praiser.

Music arranged from the German
by Lesta Vese, (by permission.)

Moderato.
mf



雲 雀
犬童球溪作歌

(一)
雲居るみそらにさび行く雲雀
妙なる聲もて歌ふは何ぞ
現世の人々斯くこそあれど
教ふる様なる希望の歌か。

(二)
雲居の空より落ち來る雲雀
御神の使ひか天女の稚兒か
現世のけがれをしはし忍び
天なる不思議を語れや再れに

音 樂 界

大正六年四月號
拾七年一八六號

再び予が凝神修養法に就て

主 筆 山 本 正 夫

一年の計は元旦に在り、一日の計は朝にありと言ひ傳へられたるは何事も其出發點が大切であるといふ事を教へた者である、今や各學校は新學年の始めであつて、希望に滿されたる學生は各々新しき學級の課程の第一階段を踏み初めるのである、此時此日教育と修養との方法に就て周到なる計劃をたて、其向ふ所を定めなければならぬ。

私は前號に於て朝の唱歌の時間に實行しつゝある卑見を開陳して大方の高教を仰いだ、朝の時間の初まりに妄想を除き雜念を去る爲めに凝神修養法を行つた時は、其日一日生徒の受業の有様が誠に落ち附いて極めて宜いといふ話を聴く。幾年といふ長い間の實驗ではないから夫れが偶然の結果であつたかも知れないが、自分としては一時間の最初に於ける短い間の凝神法が必ず其日一日の學習の上に、少くも其一時間の授業に何等かの効果ある事を信する者である。

我々は學校に於ける唱歌科音楽科を以て修身體操二科と相並び進むべき極めて大切な者と信じ、出來得る限り之を教化に益多からしめんが爲めに此試をなしたる者で、敢て新奇を好で之を行ふ者ではない。若し私の試が少しでも教化に益ありと

認められた方があるならば、希くば之を實地に試みられて一層適當な進歩した方法を講究されん事を望むのである。淺學不才東西古今の學を明にせざる予の如きは、固より進で新しき企をなすに足らぬ者ではあるが、音楽の爲め教育の爲めに盡さんとす一片の赤誠は、自ら揺らすして此試をなさしむるに至る者である、世の篤學の諸士が是を一笑に附せずして高教を興へられん事は私の切に望む所である。

昔者程子樂を説て、古人の樂聲音は其耳を養ふ所以、采色は其目を養ふ所以、歌詠は其性情を養ふ所以、舞踏は其血脉を養ふ所以と言た、即ち今日の唱歌・體操・圖書の如きは此說に適合する者であつて、教育上最も大切な事なる事は千歳動かす可らざる所である。唯之を教ゆるに其宜しきを得ざれば人の性情を養ふ事の能きぬのみならず、喧々たる蛙鳴却て他の沈思默考を妨げて貴重な時間を徒費する事となるに止まる、故に唱歌音楽の教育の目的を貫徹せしめんが爲めには、雖然雖然教室に入て一定の歌曲を學習せしむるを以て足れりとせず、儼然として其威儀を正ふし、其心思を平かにして然る後に樂曲に對する様せねばならぬ者と考へるのである。